

介護現場を支える外国人スタッフ いま私たちができること

人手不足が続くなか、介護現場では
今や外国人スタッフが欠かせない存在
となっています。

日本語を学び、介護の知識や技術も
学びながら、介護職として働く彼ら・
彼女らの素顔に、動画やトークで迫
るとともに、介護現場が抱える現状
と課題、そして私たちのこれからの
“あり方”について考えます。



日時

2026年2月7日(土)
14時05分～15時10分

会場

梅田スカイビル
ステラホール「ホワイエ」



アクセス&会場MAP

参加
無料

プログラム

I 外国人介護スタッフと応援隊活動

- ・動画「利用者の安心を支える、午後のひとこま」
- ・トーク

レ キム タン（地域密着型特別養護老人ホームふれ愛の館しおん介護職員）
青木 伸子（外国人介護スタッフ応援隊※）

※介護保険市民オンブズマン機構大阪が実施するボランティア活動。日本語
で対話しながら、仕事や暮らしの困りごとに耳を傾け、介護現場で働く外国人
スタッフを支援しています。



レ キム タン さん



青木 伸子 さん

II 介護現場の現状と課題、そしてこれから

- ・トーク

川田 誠（特別養護老人ホーム博愛の園施設長）
加波 拓真（藤木新生法律事務所 弁護士）



川田 誠 施設長



加波 拓真 弁護士

【主催】ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会 <https://onefes.net>

【協力】大阪弁護士会（家事支援外国人プロジェクトチーム）

特定非営利活動法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪